

概要 要：令和2年度の台風等の暴風、波浪等により、沿岸部に設置された灯台等の倒壊・損壊による事故が多発し、航路標識の信頼性が阻害されたことから、航路標識の倒壊、損壊等の被害に対応するため、長寿命化のための整備を着実に実施し、航路標識の老朽化対策を図る。

府省庁名：国土交通省

【事例】二鬼城埼灯台の耐震整備

■ 実施主体：第二管区海上保安本部

■ 実施場所：宮城県石巻市

■ 事業概要：

航路標識の倒壊、損壊に備えるため、航路標識の耐震整備を講じた。

■ 事業費：約2400万円

(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約2400万円)

■ 効果：

令和4年3月に発生した福島県沖を震源とする地震では、宮城県及び福島県で最大震度6強を観測し、石巻市では震度6弱を観測したが、本灯台は倒壊、損壊することなく安定した航路標識の機能を維持した。

対策後



主な対策

